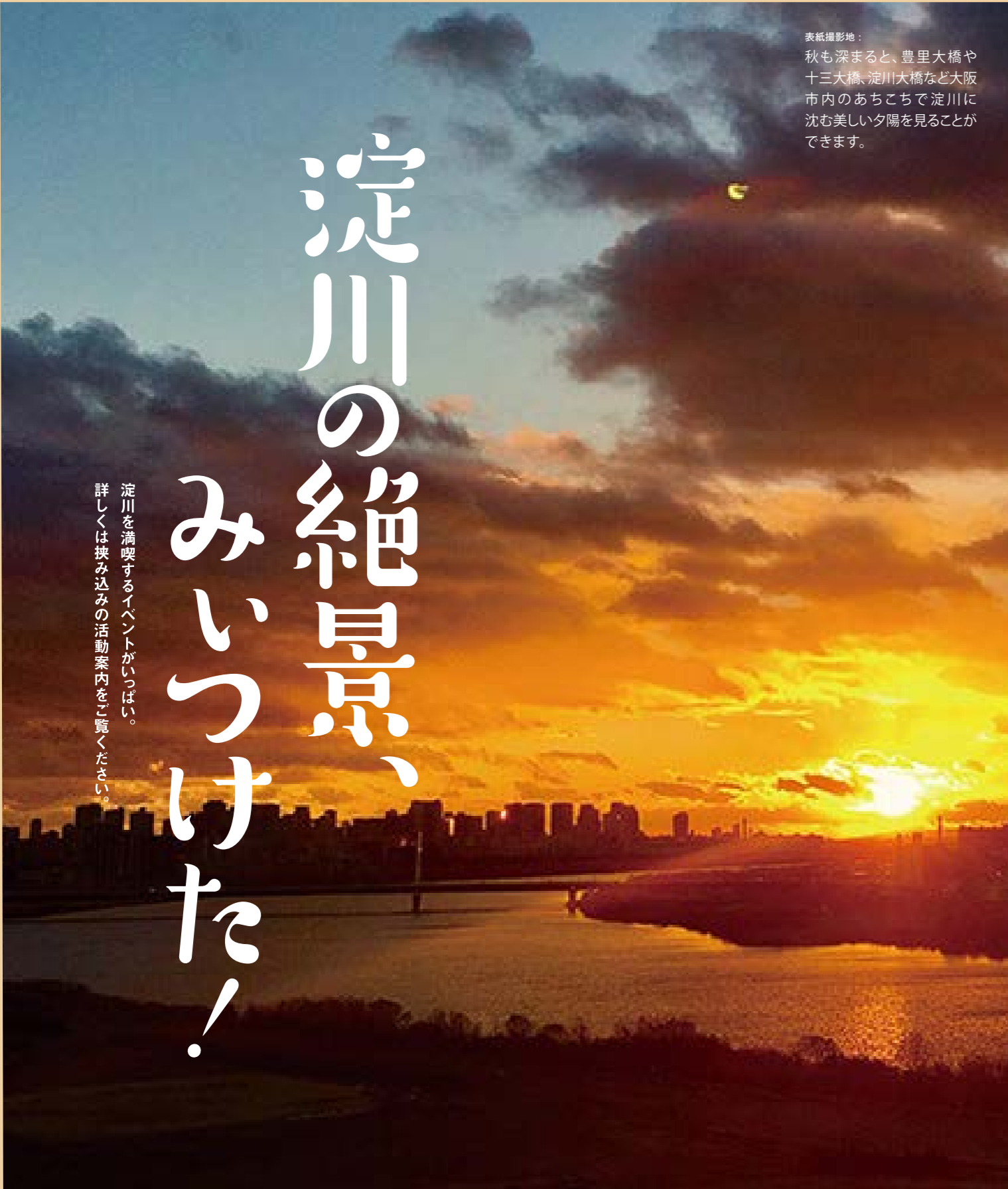




no. 40 平成29年10月発行 2017秋号



表紙撮影地：秋も深まると、豊里大橋や十三大橋、淀川大橋など大阪市内のあちこちで淀川に沈む美しい夕陽を見ることができます。

淀川の絶景、

みつけた！

淀川を満喫するイベントがいっぱい。詳しくは挟み込みの活動案内をご覧ください。

出張所の窓辺から vol.28



【赤田川水門が完成】

今年3月に、木津川市加茂町大野西畑地先の木津川と赤田川の合流地点で工事されていた赤田川水門が完成しました。この水門は赤田川と木津川の高低差を補うためのものです。

赤田川の水門の大きさは、高さ約8m×幅21mとなっています。ゲートの大きさは、21.8m×8.5m(約125t)あり、電動ワイヤーロープウインチ式で1台のモータで1つのドラムを動かしてゲートの開閉を行っています。全閉には約30分かかり、この操作によって木津川から赤田川への流入を止水しています。

ゲートの上にある管理橋の幅は約1mで、



神矢橋門の放水試験見学

水門の敷高からの高さは約21mあり5階建てのビルの屋上と同じ高さになり、管理橋の上に立つと少し足がすくみます。また、上屋の周りには回廊があり、そこからの眺めは最高です。

木津川では山田レンジャー、田中レンジャー、中西レンジャーが活動していますが、こうした河川管理施設の見学会も積極的に取り組んでいます。今年天ヶ瀬再開事業や神矢地区救急排水の見学会が実施されました。今後も木津川の治水について地域の方々に紹介していく予定です。

天ヶ瀬ダムバイパストンネル工事現場見学

いきものイチョシ!! 第11回 菜の花 (アブラナ) 伏見出張所管内 河川レンジャー 居原田 晃司

京都市伏見区を縦断する河川「東高瀬川」の観光スポット、写真撮影ポイントとして有名な酒蔵付近は、寒い季節が終わり、生き物が動き出す春になると目にも鮮やかな黄色の花が河川敷一帯に現れます。その景色はこの地域の名物となり写真愛好家の楽しみになっています。この花は近年河川敷でよく見られる外来種のセイヨウカラシナではなく、

皆さんがよくご存じの菜の花(アブラナ)です。毎年咲いているので自生していると思われるかもしれませんが、実は前年の秋にこの地域の東高瀬川の河川敷清掃活動をした後に有志で種蒔きをした成果の現れで、毎年清掃活動を頑張ろうという励みにもなっています。

菜の花は堤防を弱体化させるので大丈夫なの?と動物の生態に詳しい方は心配されるかもしれませんが、どういう仕組みかというと、菜の花が多くなると土の栄養が豊かになり、ミミズが多く繁殖します。ミミズが好物であるモグラが穴をたくさん掘ることにより堤防が弱くなるという仕組みです。でもご安心下さい。種蒔きをする堤防一帯には、モグラが穴を掘れないような工事が施されています。

今秋の東高瀬川清掃活動「東高瀬川クリーンアップ」は10月14日土曜日に行い、清掃後に菜の花の種蒔きを実施しますので、興味のある方は是非ご参加下さい。





淀川絶景

Keikan

亀井 河川レンジャー



淀川の今の姿をとどめ、広く一般の方々に発信するべく、日々、画像・映像の記録を行っています。また淀川の絶景ポイントの案内ツアーや、展示上映活動、防災啓発活動などを行い、幅広く淀川をPRしています。現在、昭和25年のジェーン台風で被災された方々のインタビュー取材を中心とした『ジェーン台風の爪跡』なるドキュメンタリー作品の制作にとりかかっています。ご期待下さい!



淀川絶景探訪の活動から



息をのむ夜明けの風景



温水プールでのライフジャケット体験会

安全

Anzen

川嶋 河川レンジャー



大阪市都島区を中心に、小学校でのライフジャケット体験会を通じた「水辺の安全教育」に取り組んでいます。

夏の小学校プールだけではなく、近隣の室内温水プールを活用したオールシーズンのライフジャケット体験会を実施し、地域で「水辺の安全教育を自発的に取り組むリーダーの養成」を目指しています。

河川レンジャーと 楽しんで学びぼう、川のこと

特集記事担当 ○ 福島・毛馬出張所管内河川レンジャー

環境保全

Kankyo Hozen

石山 河川レンジャー



淀川各地を取材し、生物多様性に関する情報を収集。隔月で情報誌を発行したり、生物講座を開催し、環境を守る心を育むきっかけを創っています。



淀川自然画報

防災

Bosai

西岡 河川レンジャー



淀川下流域で局地的な集中豪雨による内水氾濫や、大地震に伴う津波に関心を持つ方が多く、レンジャー活動の中には「防災」は欠かせないものとなりました。昨年実施した防災講座では地域の町会役員や防災リーダーに参加を呼びかけ、受講生参加型「クロスロードゲーム」を取り入れました。このゲームは、災害発生時に起こる問題を書いたカードを引きながら、「YESかNOか」自分の考えを示すとともに、参加者同士が意見交換しながら、ゲームを進めていく...というもので、参加者の皆さんからは数多くの意見が出ました。これからの防災講座ではこの「クロスロードゲーム」を用い「参加型防災講座」を進めていきたいと思ひます。



クロスロードゲームを使った防災講座

川は大人と行って良し

river-ranger COLUMN コラム



芥川の環境保全への取り組み

高槻出張所管内河川レンジャー 本田 有



に、市内を流れる芥川から淀川にかけて川を活かした活動を続けています。「環境フェスタ」や「幼稚園での河川学習」をし、小さいお子さんからお母さんたちに自身が学んだことを伝えていきます。

「川は危険だけど楽しい場所、大人と行って良し」に繋がられますよ。うーに!

子供のころ、四国の名のある清流のそばで育ちました。父や祖父、近所のオヤジとともに、「ハコピン」(代々各家庭で手作りし受け継ぐ水の中を見る箱メガネ)と「チャンデッポウ」(名人手作りの手長エビをつく鉄砲)を持って川に行き、沈下橋から飛び込み、今晩のおかずを採りに行く、そんな毎日を送っていました。「川は生活の糧」でよく聞かされました。

大学から大阪に出てきて、初めて飛行機中からなんとなく見た「淀川」、大きなビルとビルの間を悠然と流れており、不思議な気分がしたことを覚えています。

そんな私も子どもができ、多くのお母さんたちと話をする中、みなさんが口を揃えて「川は危険だから行ってはいけ



ない、と教えられたから遊んだことない」と。

大阪の川は行ってはいけない場所なのか? 私の子どもはどこで遊ばばいいの?

すぐに高槻市の団体が募集していた講座を受け、さらに「淀川発見講座」を受け、「もつと川を、水を知りたい」と思いました。

淀川管内河川レンジャーとなり、高槻市の環境団体と共



芥川公民館こどもまつり「いきもの切り絵」の活動から

これが「XRRAIN」!

今、あなたの町に降っている雨粒を電波が感知!リアルな雨量情報を提供!

レンジャーニュースの最後のページで紹介している「国土交通省 川の防災情報」ですが、このサイトでは、全国の雨、河川の水位、ダム放流量など、様々な防災情報を配信しています。その中で、注目して欲しいのは「XRRAIN」です。

「XRRAIN」とは、空中に降っている雨粒を水平・垂直の2種類の電波がキャッチし、この電波がキャッチした雨粒の大きさにより雨量を推定するものです。

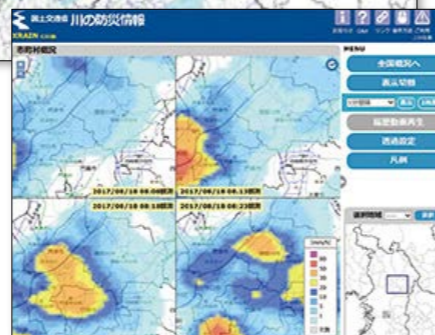
高精度な観測で、配信間隔も1分と高頻度であり、短時間・局地的な集中豪雨(ゲリラ豪雨)の情報をいち早くキャッチすることができます。

雨量レーダーと地図の重ね合わせや履歴動画再生も可能であり、豪雨時の避難活動、防災活動に役立つこと間違いなしです。

このコーナーでは「そんな情報があるって、知らなかったわ」という耳寄り情報を今後お知らせしていきます。



高精度な観測



5分・30分・60分間隔で雨量情報の表示切替が可能



この秋の活動は、「10月~12月 河川レンジャー 活動案内」をご覧ください。

10月~12月 河川レンジャー 活動案内

RIVER RANGER

- 参加希望の方はお気軽に事務局までお申し込みください。
- 参加は無料です。
- 小学生以下のお子様は保護者同伴でご参加ください。
- 活動は天候などにより中止・順延する場合がありますのでご了承ください。

お申込み・お問合わせ

淀川管内河川レンジャー事務局 (平日9時~17時)

中央流域センター TEL:072-861-6801 FAX:072-841-5663
〒573-0056 枚方市桜町3-32 E-MAIL:cyuuou-kasen@nifty.com

上流域流域センター TEL:075-611-2246 FAX:075-611-2271
〒612-8225 京都市伏見区殿島金井戸町官有地 E-MAIL:jyouryuu-kasen@nifty.com

11/18 (土)

11/19 (日)



『自然史フェスティバル』出展

- 時間 9:30~16:30
- 実施場所 大阪自然史博物館
- 参加対象者 一般(参加自由)

大阪自然史フェスティバルは、各種団体が、市民に大阪の自然の現状や自然に関わる活動の楽しさを知ってもらうためのイベントです。河川レンジャーのコーナーでは、淀川の映像を流したり、ヨシ笛の実演や河川の生き物を切り絵にします。



河川の生き物の切り絵
(上)ムカデ (下)カマキリ

10/7 (土)

11/12 (日)



淀川水系の淡水魚講座

- 時間 13:30~16:00
- 実施場所 大阪府安威川ダム 情報交流センター
- 一般募集 一般(50名)

講師に大阪教育大学 名誉教授 長田芳和氏、大阪経済法科大学 准教授 川瀬成吾氏をお迎えし淀川の淡水魚についてお話しいたします。

安威川フェスティバル2017

- 時間 10:00~14:00
- 実施場所 桑原自治会館
- 一般募集 一般(先着200名)

安威川の生きものを描いて自分だけの缶バッジをつくりまわす。



11/15 (水)

12/15 (金)



情報誌「淀川自然画報」No.28 発行



写真は情報誌「淀川自然画報」No.26

情報誌「淀川自然画報」号外「特集 淀川の野鳥」発行

淀川の生きもの情報が満載です。下記より無料でダウンロードいただけます。

- http://www.river-ranger.jp/「河川レンジャーメンバー紹介」→「石山都慧」のページをご覧ください。

10/8 (日)

11/12 (日)



庭窪ワンド 外来種駆除 & 周辺清掃活動

- 時間 9:30~12:00
- 実施場所 庭窪レストセンター、庭窪ワンド群周辺
- 一般募集 一般(参加自由)

庭窪ワンドは、水生の外来植物が繁殖して水面を覆い、環境悪化が進んでいました。行政が行う対策と並行して地域の皆さん、大学、企業の協力を得ながら環境改善の取り組みを続けています。



10/15 (日)

点野みんなの水辺づくり

- 時間 13:30~16:00
- 実施場所 点野砂州
- 参加対象者 一般(参加自由)

誰でも参加できます。直接現地へおこください。地域の団体や大学生と連携して、清掃や外来植物の駆除と在来植物の再生、危険箇所の確認や修景面に配慮した砂州の整備などに取り組んでいます。

11/23 (木祝)

点野茨田 イチョウまつり

- 時間 10:00~12:00 (Eポート体験) 12:30~16:00 (交流会)
- 実施場所 点野砂州
- 参加対象者 一般(参加自由)

茨田樋門を通じて淀川の水を農業や洗濯、炊事につかっていた往時をしのびながら、川でつながるな団体や個人が集い交流します。



ふれあい 土木展

土木に対する理解を深めるいろいろなコーナーやクイズラリーなど楽しい体験がいっぱいの催しです。河川レンジャーの出展コーナーでは家庭用品を利用した簡易水防工法やライフジャケットの着用体験ができます。親子で楽しんで生活の役に立ちますよ。

- 時間 10:00~16:00
- 場所 近畿技術事務所(枚方市山田池団地近く)
- 参加対象者 一般(参加自由)
- 主催 近畿地方整備局 近畿技術事務所

詳しくは <http://www.kkr.mlit.go.jp/kingi/> をご覧ください。



www.river-ranger.jp

11/25 (土)

「川づくりと生物との共生」水辺に親しみ、生き物が棲息できる環境をめざして

- 時間 13:30~16:00
- 実施場所 長岡京市中央公民館
- 参加対象者 一般(定員30名)

河川工事の変化や現状、そして最近の頻発する豪雨被害について行政の担当者の方に説明していただきます。また川の魅力についても、多様な役割や生き物との共生について考えていきます。ぜひご参加ください。

10/7 (土)

第7回 木津川一斉水ウォッチング

- 時間 9:30~12:00
- 実施場所 木津川とその支流
- 参加対象者 一般(定員20名)

空置から八幡まで一斉に木津川の水質調査をします。併せて調べて欲しい水を持ち込み、バックテストで調べる企画もやっています。

11/26 (日) 宇治環境フェスタ出展

- 時間 10:00~15:00
- 実施場所 宇治市生涯学習センター(予定)
- 参加対象者 一般(参加自由)

木津川とその支流の水質調査まとめや指導している宇治市立広野中科学部の名木川調査の結果等を展示。よし笛づくりコーナーもあります。

11/5 (日)

11/5 (日) 城陽市環境フォーラム出展

- 時間 10:30~15:30
- 実施場所 文化パルク城陽市民プラザ
- 参加対象者 一般(参加自由)

木津川の自然と河川レンジャー活動紹介を中心に展示発表を行い、木津川の魅力を発信します。

12/12 (火)

淀川ダム 統合管理事務所見学会

- 時間 10:00~12:00
- 実施場所 淀川河川事務所淀川ダム 統合管理事務所(枚方市)
- 参加対象者 一般(定員30名)

淀川ダム統合管理事務所は、淀川水系ダム群を一元的に管理し、洪水等の被害から地域を守っています。担当職員から平成25年台風18号などこれまでの経験と流水管理のしくみを学びます。